

あんそ倶楽部

2020.07

vol.30

七夕といえば「天の川」。夏から冬にかけて見ることができ、一番きれいに見えるのが夏です。ただ、天の川の光は、とてもあわい光なので山や海など人工の明かりがなく、月が出ない夜、うす雲のない天気の良い夜に、空を見上げてみてくださいね。じっと見るのではなく、ぼんやりと広い空を見るようにしましょう。



季節を感じる

夏のお昼ごはんにおすすめ

今月は、さっぱりと食べられ、塩分補給も出来る「海鮮塩焼きそば」です。材料(2人分)は、冷凍シーフードミックス(150g)・ニラ(50g)・人参(30g)・もやし(1袋)・麺(2玉)、調味料は、鶏がらスープの素・塩・オイスターソース・こしょう・酒。冷凍シーフードミックスは、塩水で解凍すると水分が流れ出るのを防ぐので、スカスカになりません。いたみやすい季節なので解凍したらすぐにゆでて炒めましょう。



暮らしのヒント

寝具のお手入れ

カビが生えやすい季節。水回りに気を付けることは多いですが、布団のお手入れはどうされていますか。カビは布団だけでなく、ベッドのマットレスやフローリングにも及びます。対策は布団にできるだけ汗を染み込ませないこと。おすすめはシーツの上にタオルを敷き、タオルは2~3日おきに交換します。掛け布団はイスなどに掛けて扇風機で風をあてて水分を飛ばしましょう。シーツ交換時に敷布団やマットレスを動かすことも寝具全体の乾燥を促します。



香りのある暮らし

夏の夜の花

夜にひっそりと咲く花の香りはどこか神秘的で、人を惹きつける魅力がありますね。高温多湿の夏にも元気に生育する植物をいくつかご紹介します。月の光に映える白い花で、夜になると香りが特強くなる種類のもので、優雅な大輪の花と濃密な香り「ヨルガオ」、ジャスミンティーの原料として有名な「マツリカ」、白いハイビスカスの「ハワイアンハイビスカス」。夜に香る花たちを、今年の夏から栽培して、おうち時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。



家族を守る防犯

特殊詐欺の被害が止まりません！

警察官や金融機関職員をかたる詐欺電話が県内各地でかけられています。「犯人を捕まえたら、あなた名義の通帳が出てきた」「あなたの口座が不正に使われている」と不安をあおり暗証番号とキャッシュカードを騙し取ります。コロナの不安にも便乗し、給付金に絡む詐欺もあり、犯罪者はさまざまな手口で襲ってきます。有効な対策として在宅中でも留守番電話設定にしておくこと。メッセージは「只今、手が離せません」としてくださいね。



マネー講座

変わる働き方

コロナ禍で職場への出勤と在宅勤務を併用している方は多いと思います。勤務先での感染や在宅勤務中のケガは労災保険の対象心配ですよね。例えば、在宅勤務中にトイレに行きイスに座る際に転倒した人が補償を認められた例があります。しかし、仕事と私的な行為が混在する在宅勤務では、職場に比べ労災の認定は難しいので、どこで業務するかを事前に会社と確認し、日々の業務開始と終了、中抜けする場合の連絡をすることが必要です。



今月の店舗News

完成見学会 7/24(土)25(日)26(日)

〈今回の見どころ〉

“高性能・ZEH + 防犯仕様”

- 1 廊下やクローゼットの配置工夫でプライバシー確保
- 2 収納率17%超えの大収納(一般的な収納率は12%)
- 3 サンプルルームやダウンフロアのあるこだわり設計
- 4 滋賀県ではアンソホームだけが行える防犯環境設計

